

株式会社 FCE

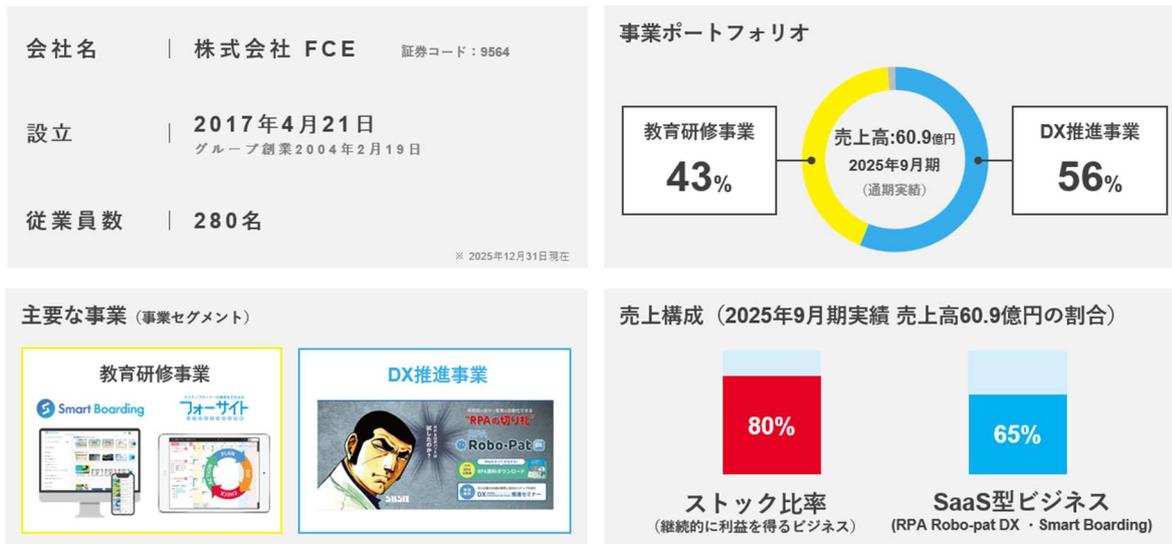
(東証スタンダード:9564)

■会社概要

当社の企業としての存在目的を意味するパーパスは、**チャレンジあふれる未来をつくる**

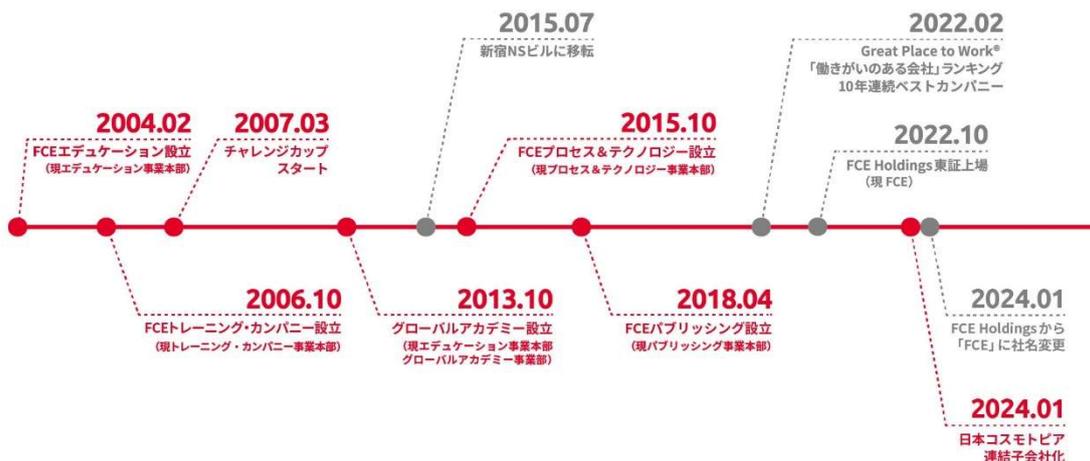
そのパーパスを実現するためのミッションは、「**主体性**」×「**生産性**」で、**人的資本の最大化に貢献する**※

人的資本最大化の機会を提供することを **DX 推進事業・教育研修事業**によって行っています。



現在、DX 推進事業の売上に占める割合が 50%を超えました。また、ストック売上も全体の約 80%を占めるまでになっており、経営の安定性は増してきています。

■沿革



2004 年に教育事業から始まり、その後、さまざまな事業を展開してきました。その中で企業から「生産性をあげる研修やコンサルティングをしてほしい」という依頼が増えはじめ、研修やコンサルティングだけではなく、テクノロジーを使って生産性を高める支援ができないかを考え、RPA 事業 (現 DX 推進事業) と出会いました。時代の流れの後押しもあって、ストック型のビジネスでもあった RPA 事業は急成長を果たします。そしてコロナを機に、教育研修事業も、e-ラーニングをはじめとするストック型ビジネスへ転換をはかっています。

■ 主要事業

1. DX 推進事業

純国産 RPA ソフトウェア「RPA ロボパットDX」を導入・勉強会・業務改善コンサルティングサービスをワンストップで提供しています。「RPA ロボパットDX」はプログラミング知識を持たない人でもパソコン業務を自分で自動化できる「パーソナル RPA」として、RPA 製品の導入にハードルを感じている中堅・中小企業や部門単位で導入を検討している大企業に非常に好評で、解約率は1%台と低水準を継続しております。

RPA 「ロボパットDX」だけの【ワンストップ】サービス

RPA 「ロボパットDX」は、RPA導入からロボの作り方勉強会、業務改善や組織改善のサポートまでワンストップで提供するサービスです。



2. 教育研修事業

教育事業では、「7つの習慣」®授業プログラムの提供や、中高生向けのビジネス手帳「フォーサイト手帳」の販売などを行っています。「フォーサイト手帳」は中高生向け手帳市場ではトップシェアを獲得しており、紙とアプリ、どちらの提供も可能です。研修事業では、社員教育の人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」をはじめ、新入社員研修や各種インハウス研修、新研修コンテンツの「レジリエンス研修」等の各種研修プログラムの提供をしています。



約**350,000人**、**1,200校**に導入

振り返り力を高め、毎日書くことでPDCAを回す力を培うことを目的に開発したフォーサイト手帳。紙の媒体でスタートし、2023年度は業界トップシェアを獲得。2023年よりアプリ版をリリースし、紙とアプリ、どちらの提供も可能。



社員教育制度構築のプラットフォーム

OJTも研修もeラーニングもこの一つのシステムで実現、専任コンサルタントが教育制度構築の支援も行う社員教育プラットフォーム。

レジリエンス（心の回復力）を鍛える
レジリエンス研修「レSSL®」



販路拡大に向け、販売パートナー企業を募集開始。

■ 2026年9月期第1期業績

2026年9月期 第1四半期 | 決算概要

売上高

DX推進事業・教育研修事業ともに増収となり、前年同期比で15.4%の増収

経常利益

主にSaaS型ビジネスの増収の影響により、前年同期比で21.6%の増益

単位：百万円	2025年9月期	2026年9月期 第1四半期		2026年9月期 通期	
	1Q (10-12月)	1Q (10-12月)	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	1,375	1,587	+212 (+15.4%)	6,800	23.3%
営業利益	248	302	+53 (+21.4%)	1,130	26.7%
経常利益	255	311	+55 (+21.6%)	1,160	26.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	175	230	+55 (+31.4%)	865	26.6%
EBITDA※	268	325	+57 (+21.3%)	1,203	27.1%
経常利益率	18.6%	19.6%	+1.0%pts	17.1%	-

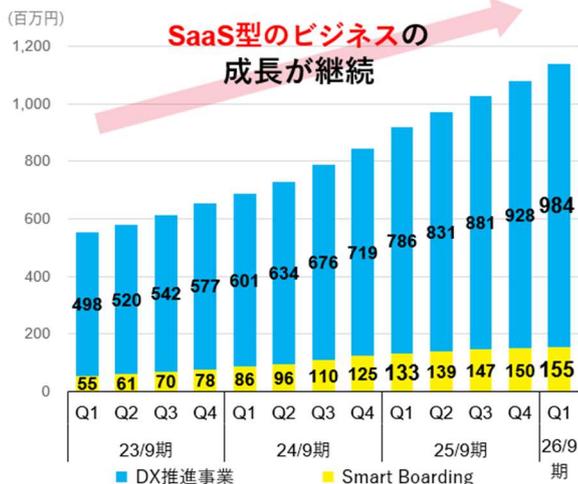
© 2026 FCE Inc.

単位：百万円（百万円未満切捨て）
 ※ EBITDA=営業利益+償却費（減価償却費+のれん償却+保証金償却+長期前払償却）

「RPA ロボパットDX」や「Smart Boarding」のDX推進分野が好調な成長を継続しており、当社収益の中核を担っています。

RPAを活用したDX支援SaaS※1「ロボパットDX」及び社員教育のSaaS「Smart Boarding」を提供するSaaS型のビジネスが順調な成長を継続しており、引き続き、当社収益の中核を担う

SaaS型ビジネス四半期推移



※1：SaaS（Software as a Service）契約が継続する限り毎月定額の収益になるサブスクリプションモデル
 ※2：MRR（Monthly Recurring Revenue）2026年9月期第1四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額

© 2026 FCE Inc.

DX推進事業 売上高

▶ 四半期売上高（26/9期Q1）
984 百万円
 前年同期比 **+25.2%**

▶ ハイライト

- ✓若手社員の早期活躍もあり、高い成長率を継続
- ✓チャーンレートの低位維持(1%台継続)、既存導入社からの増ライセンス獲得および年間契約数の増加、導入社数も順調に増加（2025年12月末時点で1,935社に到達）
- ✓紹介パートナーの拡大

Smart Boarding 売上高

▶ 四半期売上高（26/9期Q1）
155 百万円
 前年同期比 **+15.9%**

▶ ハイライト

- ✓Smart Boardingのチャーンレートの引き続き低位水準を維持、機能強化とコンテンツ強化を推進
- ✓Smart Boardingは直販への注力により、1社当たり売上（ARPU）が向上

SaaS型ビジネスMRR ※2

Smart Boarding
53 百万円

378
 百万円
 (前年比 +23.2%)

RPA
Robo-Pat DX
324 百万円

※ 単位：百万円（百万円未満切捨て）

■ 2026年9月期 業績予想修正（2026年2月12日開示）

2026年9月期 業績予想の修正

保有株式の一部売却により特別利益を計上したため、当期純利益を上方修正。
 売上高を中心に当初予想以上の推移ではあるが、第2四半期以降の事業進捗を引き続き見極める必要があると判断し、本業の進捗を示す売上高および経常利益の予想は据え置く。

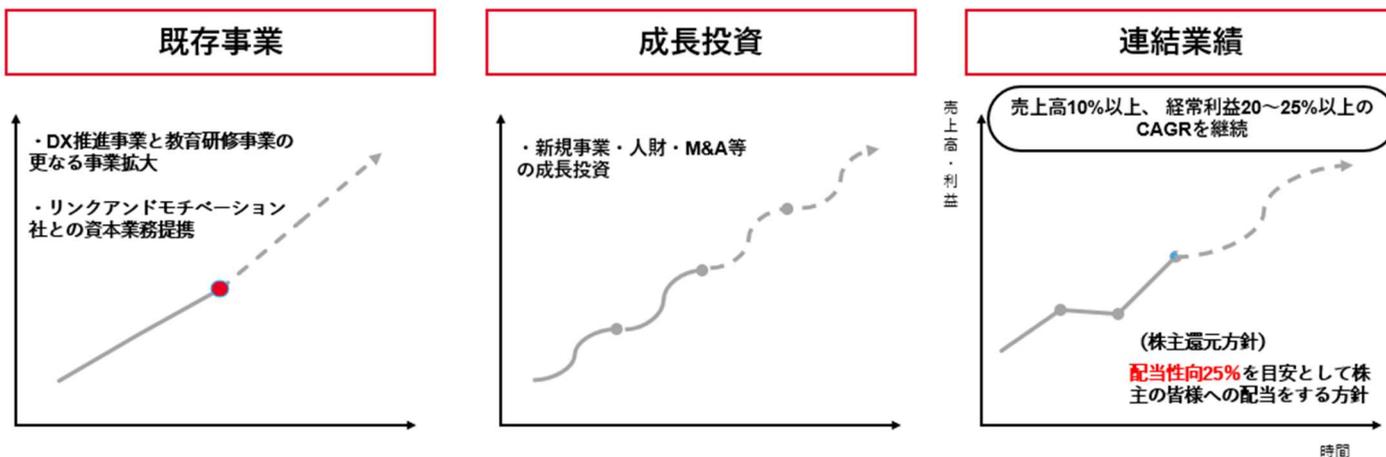
単位：百万円	前回 2025/11/13 発表 2026年9月期	今回 (2026/2/12) 発表 2026年9月期	前回(2025/11/13) 発表比		(参考) 2025年9月期	前年度対比	
	予想	予想	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	6,800	6,800	-	-	6,099	+700	+11.5%
営業利益	1,130	1,130	-	-	912	+217	+23.9%
経常利益	1,160	1,160	-	-	925	+234	+25.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	840	865	+25	+3.0%	662	+202	+30.5%
1株当たり 当期純利益(円)	38.13	39.21	+1.08	+2.8%	30.17	+9.04	+30.0%

© 2026 FCE Inc.

■ FCE の事業方針

既存事業はリンクアンドモチベーション社※との資本業務提携により一層の成長機会を獲得。

各事業の成長戦略および成長投資により連結業績の向上、利益の安定的成長を目指します。



※：株式会社リンクアンドモチベーション（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：2170）モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング・クラウドサービス、モチベーションマネジメント事業（育成・制度・風土変革支援）、エントリーマネジメント事業（採用支援）、ベンチャー・インキュベーションを展開する企業です。

■ FCE の事業方針（2026年9月期注力領域）（2025年11月27日開示「2025年9月期 通期決算説明会資料」より）

既存事業は引き続き SaaS 型ビジネスであります、RPA ロボパット DX と Smart Boarding を中心に事業成長を図ります。

両事業においては、昨今急激に需要が高まっている AI 機能や AI コンテンツを搭載し、商品力強化をしていきます。

新規事業は、2025年10月よりスタートした AI エージェント事業の立ち上げに注力してまいります。

既存事業

RPA Robo-Pat DX

商品力強化、認知度向上、販売体制強化

更なるAI機能を搭載し、より簡単によりスピーディーに業務自動化の実現へ

Smart Boarding

AI人材育成支援、顧客単価向上

「AI学習コンテンツ」を追加し組織活用できる人材を育成、現場の生産性向上と組織全体の成長を支援

研修事業との相乗効果を企図

Smart Boardingの導入先企業へ研修コンテンツを提供することで1社あたりのARPA(*)の向上を図る

(*) Average Revenue Per Account (1アカウントあたりの平均売上)

© 2025 FCE Inc.

成長投資（新規事業）

AI OMNI AGENT

事業の早期立ち上げ

積極的に投資を行い、早期の事業立ち上げや利益の創出の実現を目指す

Rescle

Resilience Muscle Training Program

経営課題の解決に向けた研修を提供

メンタル不調による生産性損失を予防するプログラム等を通じて、企業の持続的成長と人材力の底上げを支援

■株主還元の方針

●配当方針

健全な財務体質の維持・向上を図りつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュ・フローの動向等を勘案し、配当性向 **25%を目安**として株主の皆様への配当をすることとしております。内部留保につきましては、企業価値向上のための投資等に活用し、将来の事業発展を通じて株主の皆様へ還元させていただき所存です。

●株主優待と配当

2025年9月30日を基準日とする株主優待は、保有株式数100株以上で1,000円相当のデジタルギフト®を贈呈しました。（2026年については決定次第、開示予定）

配当につきましては、2025年9月期末は1株あたり7.5円の配当を実施。2026年9月期は2.5円増配し、1株あたり10円を予定しています。

配当性向25%を目安として株主の皆様への配当をする方針



※：2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年9月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当金及び1株当たり当期純利益について当該株式分割調整後の数値を記載しております。

■資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（更新）（2026年2月12日開示）

今後の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析・評価し、向上に向けた今後の取り組み方針について、決議（更新）いたしました。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/4701fd0d/a499/473e/9a9c/dd7630686f65/140120260212556107.pdf>

FCE GROUP

株式会社 FCE IR サイト

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



株式会社 FCE IR 公式 X (Twitter)

https://x.com/fce_ir

